

有価証券報告書の開示と株主総会の開催の状況(～2025年2月期)

- 要請発出前においても、有価証券報告書を株主総会前に開示している上場企業数は微増傾向にある。
- 総会前開示を行っている場合でも、総会数日前であることが多く、1週間以上前の提出は21社のみ。

【有価証券報告書の提出時期調べ(23年3月期～25年2月期)】

※総会同日又は数日以内の開示が9割以上

決算期		企業数	総会前開示	比率	総会同日	総会+1日	総会+2日	総会+3日
23年度	23.3	2,325	33	1.4%	1,122	819	54	215
	合計	3,913	48	1.2%	1,746	1,503	110	357
24年度	24.3	2,312	42	1.8%	1,126	887	48	155
	24.4	42	0	0.0%	16	15	1	7
	24.5	91	2	2.2%	33	39	0	11
	24.6	168	4	2.4%	68	63	0	29
	24.7	58	0	0.0%	25	16	2	12
	24.8	95	0	0.0%	34	49	3	6
	24.9	201	2	1.0%	77	67	10	28
	24.10	67	1	1.5%	26	29	3	4
	24.11	65	1	1.5%	29	33	0	0
	24.12	546	9	1.6%	239	184	18	85
	25.1	65	2	3.1%	20	19	3	15
	25.2	219	18	8.2%	54	116	7	16
	合計	3,929	81	2.1%	1,747	1,517	95	368

(注) 個別事情により結果として総会前開示となった企業は、企業数には含めているが、総会前開示には含めていない。

(出典)金融庁作成。23.3月期はEY新日本監査法人

【総会前開示を実施している81社の内訳(24年3月期～25年2月期)】

	1日前	2日前	3日前	4日前	5日前	6日前	7日前	8日以上前
企業数	27	14	4	5	3	7	10	11

(参考) ジョイフル(66日前)、ニイタカ(30日前)、窪田製薬HD、ローランド(21日前)、カゴメ(20日前)、滋賀銀行(15日前)、T&D HD(13日前)、ZOZO(12日前)、アスクル(9日前)、協和キリン、ヒューリック(8日前)、じげん、信越化学工業、スミダコーポレーション、ちゅうぎんFG、日本取引所グループ、日本ライフライン、HOYA、みずほFG、三菱総合研究所、ヤマトHD(7日前)